

# 新潟地区 コミ協だより

平成 27 年 9 月 1 日

創刊号

新潟地区コミュニティ協議会

発行責任者 花輪 英夫

新潟市中央区西大畑町 617

## ごあいさつ

新潟地区コミュニティ協議会会長

花輪 英夫



新潟地区コミュニティ協議会会長をお引き受けして1期2年が経過いたしました。

25年7月の引き継ぎ後、事業の運営に当たり多くの方々から勉強させていただきました。ご指導ご鞭撻に感謝と御礼を申し上げます。

地域の皆様が安心、安全な暮らしが営まれること、地域の問題解決にあたりコミュニティ協議会が設立されて8年が経過しました。少子高齢化により求められるニーズも多様化してまいりました。高齢者が住み慣れた地域で医療、介護、家事援助サービスを受けられるよう「地域包括ケアシステム」の取組も始まりました。26年度には市のモデル事業であります「にいがたまちなか健幸クラブ」活動を立ち上げ、新潟校区婦人会、新潟地区民生委員児童委員会からもご協力を戴き実施致し。また、三世代交流児童対会員の野球大会、防災訓練、餅つき大会も開催してまいりました。新潟小学校でのタンポポ盆踊り大会や共同避難訓練、寄居中学校での災害時講習会、に協力し、各団体とコミ協のあり方の意見交換会等の実施や協力に取り組んでまいりました。

27年度も各種事業に取り組んで参りますので、地区内の会員の皆様、各種団体の皆様、自治会長・町内会長の皆様、新潟地区コミュニティ協議会の活動にご協力、ご尽力を賜ります様伏してお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆々様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。

## コミュニティ協議会とは…

防災、教育、福祉など地域の課題に取り組み、地域でできることは地域で解決していくために設立された組織が、コミュニティ協議会です。自治会・町内会を中心に、PTA、民生・児童委員、青少年育成協議会など様々な団体が参加して、小学校区または中学校区を基本に組織されています。

コミュニティ協議会は、各校区の地域活動の中心となる組織で、自治会・町内会活動や各種団体の活動を尊重しながら、各団体の連携によって、市民主体のまちづくりに取り組んでいます。

## 主な活動事例

### 防犯・防災活動

防災訓練  
安全パトロール



### 福祉活動

地域の茶の間  
健康教室



### 交流活動

まつり  
3世代交流事業



### 広報活動

広報誌発行

区自治協議会

代表者参加

新潟地域の皆様、地域の活動にご参加をお待ちしております。

## 平成 27 年度 新潟地区コミュニティ協議会総会報告

平成 27 年度新潟地区コミュニティ協議会総会は、去る 3 月 30 日 西堀通りのイタリア軒に於いて開催されました。

例年は 5 月又は 6 月に開催されておりましたが、今年度は、新潟地区コミュニティ協議会（以

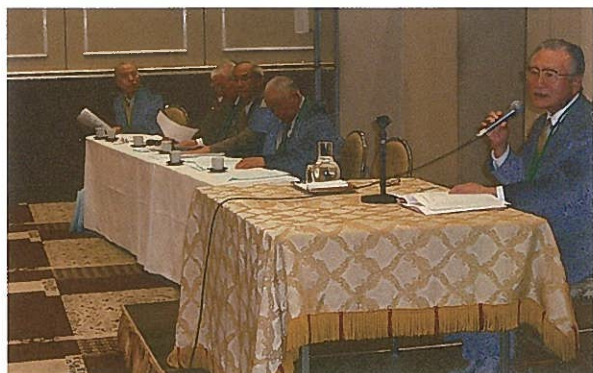


下コミ協) が、寄居コミュニティハウス（以下寄居コミハ）の指定管理者として、新潟市から管理業務を 4 月 1 日付で引き継ぐ事になり、コミ協の運営規約に寄居コミハの指定管理に関する項目を、追加する必要があり、規約改定は総会決議事項ですので、3 月末に開催させて頂きました。

総会を例年より早く開催する理由を会長挨拶で説明し、その後、平成 26 年度の活動報告と決算報告、そして、平成 27 年度の活動計画と予算案が承認され、規約改定を審議致しました。

コミ協規約第 4 条のコミ協活動事業の目的の中に「寄居コミハの運営管理に関すること」と言う一項を入れることや、役員を選出方法と人数などを審議して承認されました。

この条文については、新潟市内の多くのコミ協が少しでも整合性のある規約にするよう市から指導を受けながら、見直しを行いました。



総会は、活発な質問、意見があり、予定時間を大幅に超える程の盛会でした。

今年は役員改選の年で会長を含む理事 14 人と監事 2 人が承認され、後日理事会の互選で担当を決め、活動をスタート致しました。

新潟地区コミュニティ協議会新役員（敬称略）

会 長 花輪 英夫  
副会長（防災・防犯）笠井 武 田中 忠夫  
理 事（総務）榮森 征行  
理 事（組織・改革）梶口 敏行  
理 事（会計）井上 健  
理 事（書記）浜田 賢一  
理 事 阿部 和広 磯部 博 齊藤 寧  
青柳 英子 井上 匡代 石田 直樹  
田村千恵子  
監 事 中村 英一 近 義夫

### 平成 27 年度の主な活動計画

1. 新潟小学校、寄居中学校の各種行事に協力活動  
入学式、卒業式、盆踊り、救急訓練、避難訓練
2. 新潟地区健康サロンクラブの事業  
平成26年度まちなか健幸づくりの継続
3. 防災、避難訓練の推進  
市、区、消防、小中学校等と協力して行う
4. 市、他地域コミ協との連絡会議等への参加  
他コミ協、市議員団、交通安全協 等
5. 地域世代間交流スポーツ・リクレーション  
大会開催 他

### 新潟地区健康サロンクラブの今秋の活動

地域コミュニティの繋がりを基盤として、運動習慣の無いシニア世代への健康意識の啓発とコミュニティ活動への参加のきっかけ作りを行い、介護予防や生活習慣病予防を図る。

10月23日(金) カーリンコン大会

ニュースポーツをチーム対抗戦で楽しもう

11月26日(木) 笑いの体操

ヨガと脳トレーニングで効果てきめん

12月23日(水・祝) みんなで歌おう フォークソング  
懐かしの名曲を楽しむ

(参加希望申込み用紙を配布します。)



平成26年度の主な活動報告

1. にいがたまちなか健幸地域づくり活動▶西堀ローサ、他、で毎回50人程度の参加者
2. 防災訓練、避難訓練等の地域活動▶市消防署・消防団の指導、婦人会・民生の協力
3. 寄居中、新潟小の諸行事▶もちつき、盆踊り、ジュニアレスキュー隊指導者講習会
4. 寄居コミハウスの指定管理者認定会議打ち合わせ▶コミ協、コミハの運営規約大幅見直し
5. 諸活動に伴う準備会議・打ち合わせ▶コミ協役員会、防災訓練準備、用具点検等
6. コミ協連絡会、行政等と懇談会、研修会活動▶中央区地区連絡会、市長、議員等



みんなで歌おう 歌声喫茶  
 ほろ苦い思い出の懐かしい歌  
 青春がよみがえる懐かしい歌  
 腹の底から久しぶりに歌う歌  
 メロディーを口ずさみながら聞く歌  
 年齢を忘れて眼が輝く歌  
 時間の過ぎるのを忘れて歌いました



健康維持には笑いが一番  
 中野小路たかまるさんの話芸  
 笑う門には福来る  
 全身で笑うと健康になるんです  
 笑顔は善男善女に見えるんです  
 笑顔の女性は美人に見えるんです  
 笑い皺は苦勞の皺を無くします



活動ミニアルバム



食事点検指導会  
 塩分は多過ぎませんか  
 好物だけを食べてないですか  
 野菜は十分ですか  
 食事の栄養バランスはとれてますか



救急訓練  
 心臓マッサージは  
 非常食はどんな味???  
 架設担架はこうして作るの…  
 非常用発電機の運転方法は…







## 地域の話題

当地域の話題を  
まとめてみました。

水と土の芸術祭が  
始まりました

7月18日から水と土の芸術祭が始まりました。前は賛否両論と作品に対し、芸術性や新潟の地域に合うとか合わないとか、経済効果がどれ程あったのかなど意見が多数ありましたが、今回は我がコミ協のおひざ元の二葉中学校の跡地が、ベースキャンプと言う身近なものを感じる芸術祭です。

狭い道路に大勢の人が来るのではないかと、違法駐車が増えるのではないかと心配される問題点はあるようですが、地域として可能な限り協力し、成功させようではありませんか。

中央消防署  
移転後の  
跡地利用は？

中央消防署が平成29年以降には移転して更地になることは、新聞等で報道されておりますが、各種消防車は、白山署と礎署に分割保有され、本部体制は旧市民病院跡地の新しい建物に移転されるのだそうです。移転後の現消防署跡地は売却を始め、市の施設として、新しい建物を作る案など、うわさをされております。

我がコミ協は、現在の「寄居コミュニティハウス」が老朽化や、坂の途中に設置されていること、駐車場が無い事などを理由に「防災避難所」「ひまわり学級」「老人憩いの家」などの総合庁舎的な「公民館」のようなものを建ててもらえるよう運動して行きたいと思っています。

中国総領事館は  
しばらく  
現状の位置、  
体制で継続する  
ようです

西大畑どっぺり坂の上のマンションに「中国総領事館」が開設されて5年近くになりますが、地域の住民とは、文化の違い、生活習慣の違いから、小さなトラブルが多々あったように聞いておりますが、最近は落ち着いて、底辺での日中友好に役立っているのではないのでしょうか。

尖閣列島の領有権問題、戦後処理の方法など、国対国の問題はありますが、新潟地区では、平和や友好の輪を広げて行きたいものと思います。

二葉中学校の  
廃校後の利用  
大畑少年センター  
今後について

下町地区の人口減少、少子高齢化で生徒数が激減し、柳都中学に統合されたため、廃校となった二葉中学校ですが、今後の校舎やグラウンド等を、どのように利用するのか検討しています。

長年選挙投票所や避難所として活用されて来ましたが、投票所は新潟小へ、避難所は教育センターへと移されました。

水と土の芸術祭のベースキャンプとして利用する為、校門からの入口付近はいろいろと飾り付けなどがありますが、秋以降はどうするのか…検討しているようです。

大畑少年センターは道路建設と重なるため、解体を計画しているようです。ひまわりクラブの移転や災害時の避難所の変更など検討されています。

編集後記▶新潟地区コミ協としては、初めてのコミ協だよりです。何を記事にするか、記事の配分配置は、どうするか、絵や写真はどんなものが興味を持って見て貰えるか、思案の結果で出来た「コミ協だより」を配布致します。▶多くのコミ協は特技や経験の豊かな人が協力して素晴らしい「コミ協だより」を発行されていますが、私共の会は初めての挑戦ですので、皆様の評価を今後の「コミ協だより」作りに活かして行ければ幸いです。▶少子高齢化で、どこのコミ協も災害時は老人達が助け合わなければならない実情を考えると、暑い夏を乗り切る健康が一番大事な守るべき財産ではないのでしょうか。